

平成20年3月期 第1四半期
決算説明会資料

平成19年8月31日
アルゼ株式会社 (JQ:6425)

【目次】

【Ⅰ】平成20年3月期 第1四半期決算概要

- ① 今第1四半期のハイライト
- ② 要約連結損益計算書
- ③ 要約連結貸借対照表

【Ⅱ】事業の現況

- ① パチスロ/パチンコ事業
- ② 海外カジノ向けゲーミング機器事業
- ③ カジノホテル運営事業
- ④ 第2四半期以降のトピックス

【Ⅲ】ご参考：会社概要

【 I 】平成20年3月期 第1四半期 決算概要

①今第1四半期のハイライト

○売上高 12,601百万円 前年同期比 24.2%増

増加要因 5号機入れ替え需要増加によるもの

○営業利益 1,141百万円 前年同期比 548.3%増

増加要因 ① 原価率の低下(46.3%→45.3%)
② 会計処理方法の変更(試験研究費の資産計上)に伴う売上高販管費率の低下(52.0%→45.7%)

○営業外収益 1,878百万円

持分法による投資利益(ウィン・リゾーツ)ほか

○特別利益 3,513百万円

固定資産(子会社保有の土地)売却益ほか

②要約連結損益計算書

単位:百万円、%

科 目	H19.3期	H20.3期 第1四半期	H19.3期 第1四半期	前年同期比		
				差異	増減率	主な増減要因
売上高	36,387	12,601	10,149	2,452	24.2	5号機入替需要の増加による
売上原価	18,124	5,702	4,697	1,008	21.5	
売上総利益	18,263	6,895	5,451	1,444	26.5	
販売費及び一般管理費	21,054	5,754	5,275	479	9.1	
営業利益又は営業損失(△)	△2,791	1,141	176	965	548.3	
営業外収益	347	1,878	38	1,840	—	ウインの持分法による投資利益
営業外費用	3,905	127	513	△386	△75.2	
経常利益又は経常損失(△)	△6,349	2,892	△299	3,191	—	
特別利益	22,965	3,513	46	3,467	—	子会社の固定資産売却による
特別損失	4,809	126	11	115	—	
税金等調整前四半期(当期)純利益又は純損失(△)	11,805	6,279	△264	6,543	—	
税金費用	2,466	1,506	189	1,317	696.8	利益増加による
少数株主損益	114	0	53	△53	—	
四半期(当期)純利益又は純損失(△)	9,453	4,772	△401	5,173	—	
売上高経常利益率 [%]	△17.5	23.0	△3.0	25.9	—	
1株当たり四半期(当期)純利益又は純損失(△) [円]	△118.32	59.73	△5.02	64.75	—	

③要約連結貸借対照表

① 資産

単位:百万円、%

科 目	H19.3期	H20.3期 第1四半期	H19.3期 第1四半期	前年同期比		
				差異	増減率	主な増減要因
流動資産	86,186	89,062	82,097	6,965	8.5	
固定資産	85,832	80,545	84,961	△4,416	△5.2	
有形固定資産	27,078	21,937	30,136	△8,199	△27.2	子会社の固定資産売却による
無形固定資産	1,004	915	1,456	△541	△37.2	
投資その他の資産	57,748	57,692	53,368	4,324	8.1	投資有価証券増加による
資産合計	172,043	169,627	167,141	2,486	1.5	

② 負債・純資産

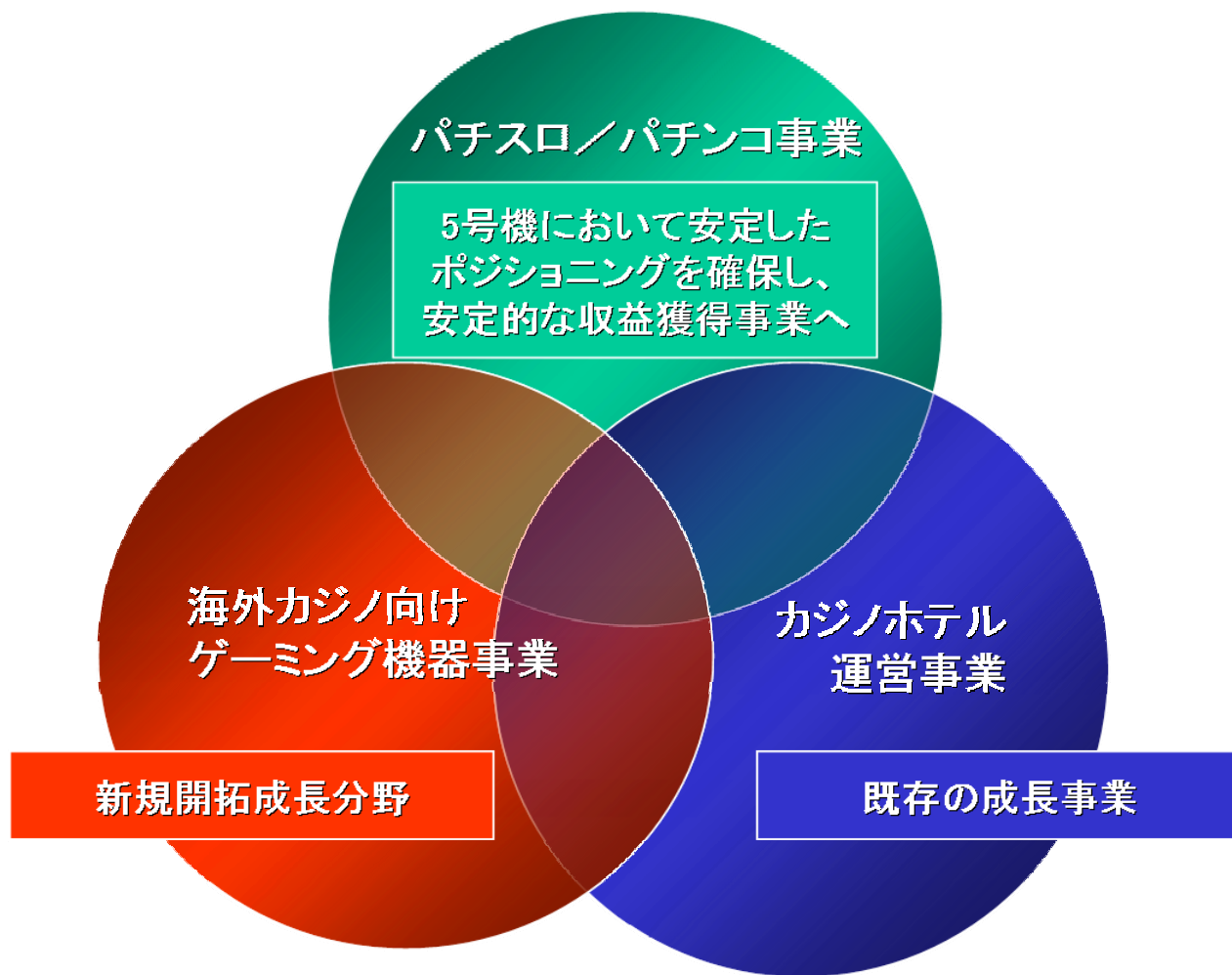
単位:百万円、%

科 目	H19.3期	H20.3期 第1四半期	H19.3期 第1四半期	前年同期比		
				差異	増減率	主な増減要因
流動負債	44,486	40,437	39,455	982	2.5	
固定負債	10,528	11,842	21,638	△9,796	△45.3	長期借入金・社債の減少による
負債合計	55,014	52,279	61,093	△8,814	△14.4	
株主資本	113,749	114,628	103,888	10,740	10.3	利益増加による
評価換算差額等、新株予約権、少数株主持分	3,278	2,719	2,158	560	26.0	
純資産合計	117,028	117,347	106,047	11,300	10.7	
負債純資産合計	172,043	169,627	167,141	2,486	1.5	

【Ⅱ】事業の現況

【アルゼの長期ビジョン】

～グローバルエンターテインメント企業へ～



①パチスロ／パチンコ事業

発売タイトル	発売時期	
1. バトルシーザーXXX	平成19年3月	
2. やっぱいいネ！	平成19年3月	
3. 青ドン	平成19年6月	第1四半期 販売・設置台数 44,000台
4. スーパーキューティーハニー	平成19年6月	
5. ラブリーチェリー	平成19年6月	
6. ゲッターマウス7R	平成19年7月	第2四半期
7. CRサンダーVSP	平成19年7月	
8. CRサンダーV150	平成19年7月	
9. ちょいスゴ！！ アリババインファンタジア	平成19年9月予定	

今期目標販売・設置台数 200,000台

①パチスロ／パチンコ事業

レンタルへの積極的な取り組み

5号機では新しいファンの取り込み・固定化のため、適正割数による薄利多売の経営が必要となる。

ホール側の経営コスト削減・税務上の負担軽減のために今後もレンタルを推進していく方針。

ミックスプランの展開について

新プランは、3種類の筐体(DX筐体・X筐体・7R筐体)をミックスしてレンタル可能。

料金は、月額利用料が1万9500～2万1000円、面替価格が経過期間により5万～17万円。(契約台数は40台から)

②海外カジノ向けゲーミング機器事業

販売子会社(アメリカ・オーストラリア・南アフリカ)の販売体制の整備を進め、年内には利益の出る体質へ転換。

③カジノホテル運営事業

ウィン・リゾーツの業績は極めて好調に推移。

1Q純利益 \$58,405千 × 24.1% → 当社第1四半期へ寄与
(07/1/1~07/3/31)

2Q純利益 \$89,550千 × 24.1% → 当社第2四半期へ寄与
(07/4/1~07/6/30)

合計 \$147,955千 × 24.1% → 当社中間期に計上

各事業の今後の具体的な事業の方向性につきましては、
本年秋頃に予定している事業説明会において発表いたします。

④第2四半期以降のトピックス

○中間期及び通期業績予想

公表している予想数値にはウィン・リゾーツの収益は織り込んでいない。
中間期及び通期の予想に関しては、見通しが固まり次第発表予定。

○ウィン・リゾーツ社長ロナルド・J・クレーマー氏来日講演会

講演内容：ラスベガスとマカオにおけるカジノ・エンタテインメントビジネス
発展の歴史と今後の展望、日本市場の可能性など

日程：9月11日（火）

場所：経団連会館

【Ⅲ】ご参考

会社概要

〒135-0063

○本社 東京都江東区有明三丁目1番地25 有明フロンティアビル

○設立 1973年(昭和48年)6月

○取締役 代表取締役兼CEO 余語 邦彦

代表取締役 富士本 淳

取締役会長 岡田 和生

取締役 徳田 一

取締役 堀 義人

取締役 澤田 宏之

○従業員数 927名(単体:平成19年3月末現在)

○事業所 本社、全国26営業所、2工場、3海外拠点

○発行済株式総数 80,195千株(平成19年3月末現在)

○株主数 7,146人(平成19年3月末現在)

○JASDAQ 6425 <http://www.aruze.com>

○お問い合わせ 弊社IR室 担当宛てにお願いいたします。

電話:03-5530-3055(代) メール:ir@aruze.com

免責事項

本資料には当社及び関係会社の計画、見通し、目標、予想数値等の、将来に関する記述が含まれている場合がございますが、これらは現時点で入手可能な情報に基づく判断、及び仮定に基づいており、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、将来における実際の業績は、今後の事業環境、経済状況、金融市場の状況等その他の様々な要因により、上記詳細に関する記述の内容と大きく異なる結果となり得ることをご承知下さい。